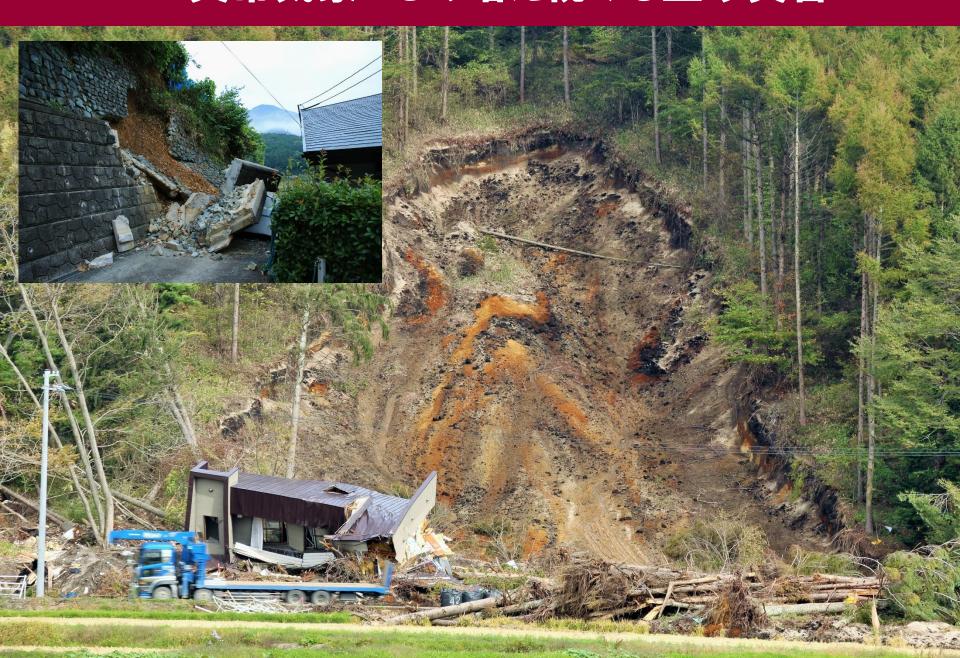
土砂災害と老朽インフラ監視に革命 ポータブル監視杭システム

DIPPS

簡単設置で地面や構造物の異常を感知 クラウドで広域をリアルタイムに一括監視

異常気象により増え続ける土砂災害



年間1000件を超える土砂災害が発生

令和5年は全国で1471件の 土砂災害が発生。

土砂災害発生件数(R5)

全体 1471件 土石流等 125件 地滑り 57件 がけ崩れ 1289件

死傷者数 27名 人家被害 262戸

参考)ある県の土砂災害危険箇所

市町村	急傾斜			土石流			
	令和4年度 公表	令和5年度 公表	計	令和4年度 公表	令和5年度 公表	計	合計
盛岡市	207	89	296	24	41	65	36
滝沢市	29	0	29	1	0	1	3
雫石町	29	17	46	3	12	15	6
紫波町	19	6	25	3	6	9	3
矢巾町	13	0	13	0	0	0	1
葛巻町	25	99	124	3	42	45	16
岩手町	26	92	118	0	30	30	14
八幡平市	41	42	83	1	24	25	10
奥州市	438	136	574	50	78	128	70
金ケ崎町	24	1	25	6	1	7	3
花巻市	472	152	624	11	88	99	72
北上市	64	42	106	9	34	43	14
西和賀町	37	10	47	3	21	24	7
一関市	1,606	1,016	2,622	208	358	566	3,18
平泉町	72	1	73	25	1	26	9
大船渡市	134	1	135	129	2	131	26
陸前高田市	108	0	108	51	0	51	15
住田町	16	109	125	7	83	90	21
遠野市	149	68	217	11	52	63	28
釜石市	81	17	98	81	8	89	18
大槌町	27	9	36	74	1	75	11
宮古市	297	167	464	231	68	299	76
山田町	102	0	102	95	0	95	19
岩泉町	77	271	348	13	44	57	40
田野畑村	38	0	38	50	0	50	8
久慈市	87	227	314	35	119	154	46
普代村	42	0	42	17	0	17	5
野田村	16	0	16	16	0	16	3
洋野町	49	25	74	12	23	35	10
二戸市	99	103	202	9	25	34	23
軽米町	0	121	121	0	70	70	19
九戸村	0	58	58	0	26	26	8
一戸町	61	134	195	5	54	59	25
総数	4,485	3.013	7,498	1,183	1,311	2,494	9.99

そこで地面に挿し、地盤の変動を感知するセンサー杭





地面の揺れや傾きを感知し、異常を即座に警告



土石流のスピードは秒速10mにも達し (オリンピック選手なみの速度) 発生後に避難することは困難とされる



土砂崩落の前兆現象を すかさず捉えることが 避難対策には重要です





杭内部の高感度センサーが 地面の微細な変化を常時監視し 異常を知らせます

ポータブル通信センサー杭とは

通信基盤とセンサーが内蔵され 刺すだけで地面の異常を知らせる高機能な杭



技術者不要。タブレット一つで全てが遠隔管理できる。





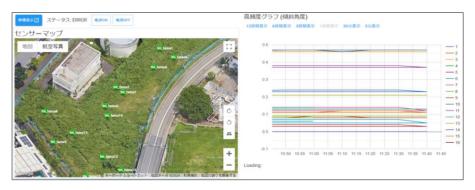
360度の

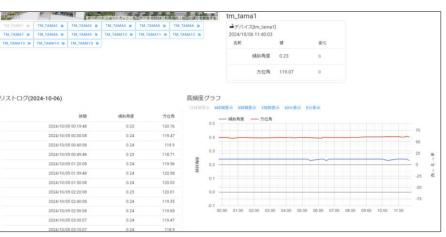
鮮明映像





クリックするだけで 全ての必要な情報が 表示される





リアルタイムで現場の遠隔映像が見られる



無線カメラ



360度カメラを立上げ 現場映像を確認



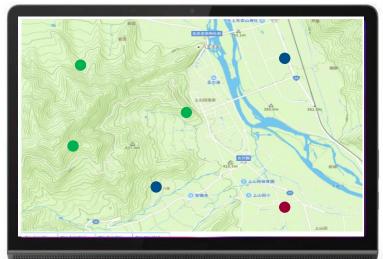
避難指示や応急対策

高解像度のリアルタイム映像





各種センサー&クラウドで総合防災監視システムに



傾斜、水位、変位等のセンサーを用い 地域のあらゆる防災インフラについて クラウドで一括監視が可能になります











土砂災害



監視杭システムを用いる3つのメリット

①大災害になる前に予防措置が打てる

予兆を捉えることで、住民の早期避難誘導が可能になる

2緊急対応が格段に早くなる

リアルタイムで現地状況が把握できるため、災害発生時に 早急な応急対策が打てる

二次災害や関連被災を抑制できる

③職員のリソース不足を緩和

遠隔から総合監視ができるため、少ないマンパワーの組織でも 適切な対策を打つことができる